



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

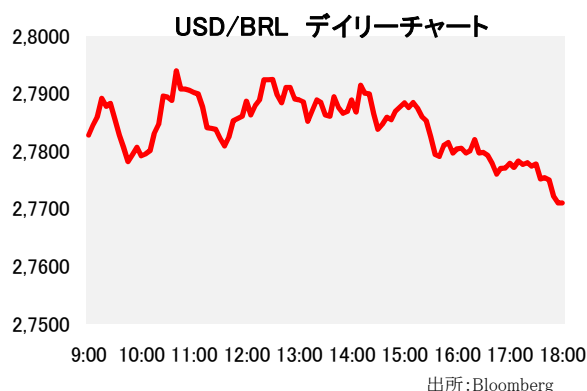
1. マーケット・レート

			2月3日	2月4日	2月5日	2月6日	2月9日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	2,6950	2,7420	2,7450	2,7820	2,7710	-0,0110
	BRL/JPY	Spot	43,64	42,80	42,87	42,82	42,69	-0,13
	EUR/USD	Spot	1,1486	1,1419	1,1473	1,1318	1,1334	+0,0016
	USD/JPY	Spot	117,62	117,36	117,57	119,08	118,39	-0,69
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	12,635	12,656	12,674	12,697	12,739	+0,042
	Future	1Year(p.a.)	12,745	12,804	12,855	12,852	12,896	+0,044
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	1,624	1,656	1,562	1,711	1,760	+0,049
		1Year(p.a.)	2,068	2,142	2,127	2,295	2,318	+0,023
株式	Bovespa指数		48.964	49.301	49.234	48.792	49.383	590
CDS	CDS Brazil 5y		223,57	229,00	226,50	232,00	232,50	+0,50
商品	CRB指数		227,418	220,483	223,170	224,853	227,906	+3,05

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

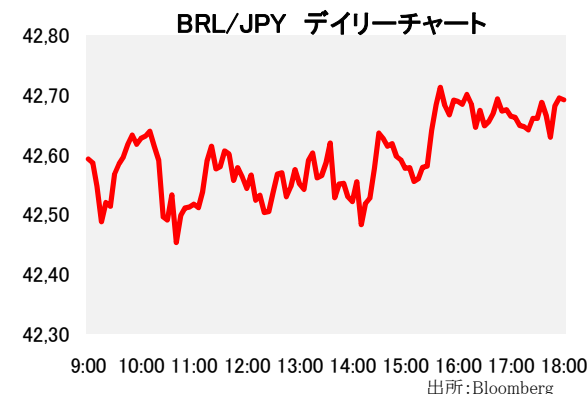
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	1.60%	1.63%	1.73%
貿易収支(週次)	--	-\$25M	-\$844M



3. 要人コメント

メルケル独首相	ギリシャがユーロ圏に留まることが目的である
---------	-----------------------



4. トピックス

- 本日の為替相場は2.7820で寄り付いた。
- 本日は週間エコノミストサーベイの内容やペトロプラスに対する懸念が再燃したことが嫌気され、リアルは寄り付き後から売りが優勢となった。
- 更にギリシャのツィプラス首相は8日に行われた議会演説で現行の救済プログラムを改めて拒否したことも嫌気が指し、リアルは直ぐさま本日の安値となる2.7970を付け、2005年以来の下値となった。
- 午後にかけてはペトロプラスが反発したことを受けてか、リアルもじりじりと反発し、本日の高値となる2.7750を付け、結局2.7710でクローズした。
- 尚、本日早朝に伯中銀による週間エコノミストサーベイが発表され、2015年末の予想ドル・リアルは2.80に据え置かれたほか、2015年度末のGDP成長率は0.03%から0.00%に下方修正された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。